

『データーネームの日付調整について』

前略 いつも弊社商品をご愛用いただき有難うございます。

さて、お問い合わせいただきました「データーネーム日付の件」につきまして、些か勝手なお願いもあろうか思われますが、構造的なことを含めて説明をさせていただきます。

ご承知の通りデーターネームの捺印方法は、印字ゴムには初めからインキを含ませていないインキの転写及び移行方式が基本構造となっており、「年・月・日」はベルトの組み合わせです。

ご使用開始時は同時にインキが付着して印影濃度の問題はない筈ですが、日時の変化と共にベルトの組み合わせが変化するため、日付ゴムへのインキの移行や付着量に差が生じて来ますので印影濃度にも不揃いなどの現象が生じるものと思われま

す。印影濃度が不揃いになる要因として第一に「吸蔵体へのインキ供給不足」が挙げられます。吸蔵体はインキで染まっているため、見た目にはインキが不足していると気付かないことが多々あるように見受けられます。つまり、吸蔵体内のインキが不足したままで月代わりの場合『月の文字』を切換えると、切換えた文字だけ殆どインキが付着しないため印影が薄くなるケースでございます。

この場合には、まず吸蔵体にインキを供給してトライしていただきますようお願い致します。

次にゴムベルトは、年間を通して常時吸蔵体に接している「年号」がインキを多く含みます。従って年号は常に濃い印影が得られますが、反面初めてインキに触れる月/日の文字は、当初インキの移行が少ないため印影が薄くなります。

以上がデーターネームの構造とゴムの特性及びインキの供給不足などが関わる印影濃度不揃いの大きい要因でございますので、より綺麗な捺印をしていただくために「これらの特性」をご理解願いたく存じます。尚、使い易くすることを含め更なる改良のため努力をしておりますが、下記事項を参考に

草々

< データーネームご使用上の留意事項 >

年号の文字をマスターの印面と同じレベルにセットしていただきます。

* 年号の文字が出過ぎると印影がツブレ易くなります(月/日が若干低くなっても問題ありません) 日付の変更はできるだけ前日に行ってください。

吸蔵体への「インキ補充」はやや多めにして早め早めの補充をして下さい。

インキの補充を多めにした上で軽いタッチで捺印をしてください。